



TACACS+ over IPv6

IPv6 サーバは、TACACS+ と共に使用するよう設定できます。

- [TACACS+ over IPv6 に関する情報](#) (1 ページ)
- [TACACS+ over IPv6 の設定方法](#) (2 ページ)
- [TACACS+ over IPv6 の設定例](#) (5 ページ)
- [その他の参考資料](#) (5 ページ)
- [TACACS+ over IPv6 の機能情報](#) (7 ページ)

TACACS+ over IPv6 に関する情報

Terminal Access Controller Access Control System (TACACS+) セキュリティプロトコルはユーザの検証を集中的に行います。TACACS+ サービスは、通常 UNIX または Windows NT ワークステーション上で稼働する TACACS+ デーモンのデータベースで管理されます。デバイスに設定した TACACS+ 機能を有効にするには、その前に、TACACS+ サーバにアクセスして TACACS+ サーバを設定する必要があります。

TACACS+ では、認証、許可、アカウントिंगの各ファシリティを個別に提供します。TACACS+ を使用すると、単一のアクセスコントロールサーバー (TACACS+ デーモン) で、各サービス (認証、許可、アカウントING) を個別に提供できます。各サービスは固有のデータベースにアソシエートされており、デーモンの機能に応じて、そのサーバーまたはネットワーク上で使用可能な他のサービスを利用できます。

AAA over IPv6

ベンダー固有属性 (VSA) を使用して、IPv6 を介して認証、許可、アカウントING (AAA) をサポートします。Cisco VSA は、`inacl`、`outacl`、`prefix`、および `route` です。

AAA プロトコルを使用して、プレフィックスプールおよびプール名を設定できます。お客様は、シスコデバイスと通信するために IPv6 RADIUS サーバまたは TACACS+ サーバを導入できます。

IPv6 トランスポートを介した TACACS+

IPv6 サーバは、TACACS+ を使用するよう設定できます。IPv4 または IPv6 アドレスの代わりに名前を使用して、TACACS+ を使用するよう IPv6 と IPv4 の両方のサーバを設定できます。

TACACS+ over IPv6 の設定方法

IPv6 を介した TACACS+ サーバの設定

手順の概要

1. **enable**
2. **configure terminal**
3. **tacacs server** *name*
4. **address ipv6** *ipv6-address*
5. **key** [**0** | **7**] *key-string*
6. **port** [*number*]
7. **send-nat-address**
8. **single-connection**
9. **timeout** *seconds*

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	enable 例 : Device> enable	特権 EXEC モードを有効にします。 • パスワードを入力します（要求された場合）。
ステップ 2	configure terminal 例 : Device# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 3	tacacs server <i>name</i> 例 : Device(config)# tacacs server server1	IPv6 に対して TACACS+ サーバを設定して、TACACS+ サーバコンフィギュレーションモードを開始します。
ステップ 4	address ipv6 <i>ipv6-address</i> 例 : Device(config-server-tacacs)# address ipv6 2001:DB8:3333:4::5	TACACS+ サーバの IPv6 アドレスを設定します。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 5	key [0 7] <i>key-string</i> 例： Device(config-server-tacacs)# key 0 key1	TACACS+ サーバでサーバ単位の暗号キーを設定します。
ステップ 6	port [<i>number</i>] 例： Device(config-server-tacacs)# port 12	TACACS+ 接続に使用する TCP ポートを指定します。
ステップ 7	send-nat-address 例： Device(config-server-tacacs)# send-nat-address	クライアントの NAT 後のアドレスを TACACS+ サーバに送信します。
ステップ 8	single-connection 例： Device(config-server-tacacs)# single-connection	単一の TCP 接続を使用してすべての TACACS パケットを同じサーバに送信できるようにします。
ステップ 9	timeout <i>seconds</i> 例： Device(config-server-tacacs)# timeout 10	指定された TACACS サーバからの応答を待機する時間を設定します。

TACACS+ パケットでの送信元アドレスの指定

手順の概要

1. **enable**
2. **configure terminal**
3. **ipv6 tacacs source-interface** *type number*

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	enable 例： Router> enable	特権 EXEC モードを有効にします。 • パスワードを入力します（要求された場合）。
ステップ 2	configure terminal 例：	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。

	コマンドまたはアクション	目的
	Router# <code>configure terminal</code>	
ステップ 3	ipv6 tacacs source-interface <i>type number</i> 例 : Router(config)# <code>ipv6 tacacs source-interface</code> GigabitEthernet 0/0/0	TACACS+ パケットで送信元アドレスに使用するインターフェイスを指定します。

TACACS+ サーバグループオプションの設定

手順の概要

1. **enable**
2. **configure terminal**
3. **aaa group server tacacs+** *group-name*
4. **server name** *server-name*
5. **server-private** {*ip-address* | *name* | *ipv6-address*} [**nat**] [**single-connection**] [**port** *port-number*] [**timeout** *seconds*] [**key** [0 | 7] *string*]

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	enable 例 : Device> <code>enable</code>	特権 EXEC モードを有効にします。 • パスワードを入力します（要求された場合）。
ステップ 2	configure terminal 例 : Device# <code>configure terminal</code>	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 3	aaa group server tacacs+ <i>group-name</i> 例 : Device(config)# <code>aaa group server tacacs+ group1</code>	各種の TACACS+ サーバホストを別個のリストと別個の方式にグループ化します。
ステップ 4	server name <i>server-name</i> 例 : Device(config-sg-tacacs+)# <code>server name server1</code>	IPv6 TACACS+ サーバを指定します。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 5	server-private { <i>ip-address</i> <i>name</i> <i>ipv6-address</i> } [nat] [single-connection] [port <i>port-number</i>] [timeout <i>seconds</i>] [key [0 7] <i>string</i>] 例 : Device(config-sg-tacacs+)# server-private 2001:DB8:3333:4::5 port 19 key key1	グループ サーバに対するプライベート TACACS+ サーバの IPv6 アドレスを設定します。

TACACS+ over IPv6 の設定例

例 : IPv6 を介した TACACS+ サーバの設定

Device# **show tacacs**

```

Tacacs+ Server:          server1
Server Address:         FE80::200:F8FF:FE21:67CF
Socket opens:           0
Socket closes:          0
Socket aborts:          0
Socket errors:          0
Socket Timeouts:        0
Failed Connect Attempts: 0
Total Packets Sent:     0
Total Packets Recv:     0

```

その他の参考資料

ここでは、MSCHAP バージョン 2 の機能に関する関連資料について説明します。

関連資料

関連項目	マニュアル タイトル
PPP インターフェイスの設定	『Cisco IOS Dial Technologies Configuration Guide , Release 12.4T』の「PPP Configuration」
シスコのネットワーク装置の設定および管理に必要なタスクとコマンドの説明	『Cisco IOS Dial Technologies Command Reference』
IOS セキュリティ コマンドの一覧	『Cisco IOS Security Command Reference』

関連項目	マニュアル タイトル
AAA を使用した PPP 認証の設定	『Cisco IOS Security Configuration Guide: Securing User Services, Release 12.4T』の「Configuring Authentication」モジュールの「Configuring PPP Authentication Using AAA」
RADIUS 認証の設定	『Cisco IOS Security Configuration Guide: Securing User Services, Release 12.4T』の「Configuring RADIUS」モジュール

標準

標準	タイトル
この機能がサポートする新しい規格または変更された規格はありません。	--

MIB

MIB	MIB のリンク
この機能によってサポートされる新しい MIB または変更された MIB はありません。	<p>選択したプラットフォーム、Cisco IOS リリース、およびフィーチャセットに関する MIB を探してダウンロードするには、次の URL にある Cisco MIB Locator を使用します。</p> <p>http://www.cisco.com/go/mibs</p>

RFC

RFC	タイトル
RFC 1661	ポイントツーポイントプロトコル (PPP)
RFC 2548	『Microsoft Vendor-specific RADIUS Attributes』
RFC 2759	『Microsoft PPP CHAP Extensions, Version 2』

シスコのテクニカル サポート

説明	リンク
<p>シスコのサポート Web サイトでは、シスコの製品やテクノロジーに関するトラブルシューティングにお役立ていただけるように、マニュアルやツールをはじめとする豊富なオンライン リソースを提供しています。</p> <p>お使いの製品のセキュリティ情報や技術情報を入手するために、Cisco Notification Service (Field Notice からアクセス)、Cisco Technical Services Newsletter、Really Simple Syndication (RSS) フィードなどの各種サービスに加入できます。</p> <p>シスコのサポート Web サイトのツールにアクセスする際は、Cisco.com のユーザ ID およびパスワードが必要です。</p>	<p>http://www.cisco.com/en/US/support/index.html</p>

TACACS+ over IPv6 の機能情報

次の表に、このモジュールで説明した機能に関するリリース情報を示します。この表は、ソフトウェア リリース トレインで各機能のサポートが導入されたときのソフトウェア リリースだけを示しています。その機能は、特に断りがない限り、それ以降の一連のソフトウェア リリースでもサポートされます。

プラットフォームのサポートおよびシスコソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator にアクセスするには、www.cisco.com/go/cfn に移動します。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

表 1: TACACS+ over IPv6 の機能情報

機能名	リリース	機能情報
TACACS+ over IPv6	Cisco IOS XE Release 3.2S	TACACS+ over IPv6 がサポートされます。 次のコマンドが導入または変更されました。 aaa group server tacacs+ 、 address ipv6 (TACACS+)、 ipv6 tacacs source-interface 、 key (TACACS+)、 port (TACACS+)、 send-nat-address 、 server name (IPv6 TACACS+)、 server-private (TACACS+)、 single-connection 、 tacacs server 、 timeout (TACACS+)。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。